

緑地管理用除草剤

フレノック[®]液剤30

フレノックは三井化学アグロ(株)の登録商標です。

有効成分:テトラピオン…30.0% 包装:15ℓ×1

鉄道も、道路もスッキリ。 ササ、ススキ、ヨシ(アシ)、ハマスゲの防除に!

ササに対する長期間の生育抑制に!



処理前



処理後

ササ(抑制)

特長

- 根部および茎葉吸収移行型の除草剤で対象雑草に強く作用します。
- ササ、ススキ、ヨシやハマスゲを選択的に除草します。
- 長期間の伸長抑制効果と枯殺効果があり、鉄道、道路、工場用地等の緑地で広く使用されています。



処理前



処理後

ススキ(枯殺)

秋冬期散布が効果的なススキの枯殺



株式会社 エムシー緑化



三井化学
グループ

フレック® 液剤30

有効成分：テトラピオン……30.0% 人畜毒性：普通物*

※「毒物および劇物取締法」
(厚生労働省)に基づく、
特定毒物、毒物、劇物の指
定を受けない物質を示す。

適用雑草と使用方法

平成27年7月10日現在

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	テトラピオンを含む農薬の総使用回数
林木	林地	ススキ	ススキの 発芽直前～ 発芽初期	10倍液を50ml/株 (株直径 30～50cm) を基準とする (但し、 30ℓ/10aまで)。	1回	本剤を水で10倍 に希釈し株の中 央部に散布する。 (株処理)	1回
開墾後に栽培 する樹木類	開墾地						
すぎ (地ごしらえ、 下刈り) ひのき (地ごしらえ、 下刈り)	—						
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 のり面 鉄道等	ヨシ	出芽前～ 生育期	3～5ℓ/10a	2回以内	植栽地を除く樹 木等の周辺地に 雑草茎葉散布又 は全面土壌散布	2回以内
		ハマスゲ	生育期	1.5～3ℓ/10a			
		ススキ ササ	秋冬期～ 生育初期				

⚠ 使用上の注意

効果・薬害等の注意事項

- (1) すぎ、ひのき以外の造林地では使用しないでください。
- (2) すぎの造林地では葉にかからないように散布してください。ススキの株数が多い場合(3000株/ha以上)でも処理薬量は原液で30ℓ/haを越えないようにし、また、すぎの周囲半径60cm以内にススキ株がいくつあっても原液で3ml以上は散布しないでください。
- (3) 薬剤量は直径30～50cmのススキの株を基準とした場合10倍液を50ml/株が適量であるが、株の大きさにより適宜増減してください。
- (4) あかまつには強く作用するので付近にある場合にはかからないように十分注意して散布してください。
- (5) ひのきの造林地では薬害のおそれがほとんどないが、なるべく葉にかからないようにし、すぎの場合に準じて処理してください。
- (6) 処理最適時期は出芽前～出芽初期であるので、この時期をはずさないように処理してください。この時期より処理が遅れた場合、その年には外観上効果が認められないこともあるが、翌年の出芽は抑制します。効果がすぐ見られないからといって繰返し追加散布はしないでください。
- (7) 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分に注意して散布してください。
- (8) 場合により造林木の下葉に黄褐変が認められることがあるが、上長成長への影響は認められない。
- (9) 本剤を林地の地ごしらえ、または開墾地に使用し、その年に栽植する場合は、散布後3ヶ月以内には植付け、は種などを行なわないようにしてください。
- (10) 激しい降雨の予想される場合は使用をさけてください。
- (11) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- (12) 本剤の散布に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すると共に、初めて使用するときは、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (13) 公園、駐車場等に使用する場合は、本剤を10アール当り50～200ℓの水に希釈し、よくかきまぜてから散布してください。雑草生育期に散布する場合、希釈水量は対象雑草の種類、草丈、繁茂密度に応じて加減してください。
- (14) 水源池等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意してください。
- (15) 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器、空瓶等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

安全使用上の注意事項

- (1) 本剤は限に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- (3) 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- (4) 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

*本製品は緑地管理用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は平成27年7月10日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例にあてはまるものではありません。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

販売元  株式会社 エムシー緑化
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-7-7
TEL 03-6842-8590 FAX 03-6842-8593



取扱い